

2 月 21 日：外国人の売り越しがベトナム株の重しに

外国人投資家は 1.1 超ドンの売り越しであった。コロナウイルスによる経済への悪影響への懸念から今後も売り越しが続くことが予想されている。

先週の売り越し金額は先々週に比べて 6 倍近くに達した。

その売り越しによって、VN 指数と HNX 指数はそれぞれ 0.46% と 1.5% ほど下落した。

資金が流出した銘柄は、ベティンバンク (CTG)、マッサングループ (MSN)、ビングループ (VIC)、ノブランド (NVL)、BIDV 銀行 (BID)、ペトロベトナムガス (GAS)、バオベトホールディングス (BVH) などであった。

2 月に入ってから、外国人投資家は 2 兆ドンを売り越している。1 月には 1.9 兆ドンの買い越しとなっていた。

テト休暇前の 1 月 22 日までに外国人投資家は 2.12 超ドンを買い越していた。しかし、テト休暇後に 2.25 兆ドンを売り越している。

この強い外国人投資家の売り越しはコロナウイルスの蔓延によって引き起こされた。このことがアジア各国の経済の停滞への懸念を引き起こしている。

いくつかの中国企業は営業を再開したが、ウイルスの拡大への懸念から営業は限られたものになっている。中国当局は利下げや経済刺激策を行っている。

中国の新規感染数が鈍化した時に中国政府は感染をコントロールし始めたかに思われたが、韓国での感染数が急増し懸念が増すことになった。

日曜日の 4 時半現在では 78,860 人の感染と 2464 人の死者が確認されている。

韓国での感染者数が 602 人、5 人の死者となっている。

ベトナムでの感染者数は 16 人だが、すべての感染者が完治したと報告されている。

SSI 証券によると、コロナウイルスは世界経済の成長を鈍化させ、ファンドマネージャーや機関投資家の投資戦略に変更を強いらせている。

中国、韓国、日本という世界最大の製造業経済圏でのコロナウイルスの蔓延はベトナムの経済への影響も大きいと思われる。ベトナムはこの三か国と密接なつながりがあるからである。

外国人投資家の売り越しは悪い傾向であるとサイゴンハノイ証券は語った。投資家はコロナウイルスの予期せぬ拡大に警戒をしているとのことだった。

外国人の資金は新興国各国から流出している。投資家は債券や金などの安全資産へと資金を向かわせており、金価格などが大きく上昇している、米ドルをその他の通貨に比べて強くしていると VN ダイレクト証券は語った。

そのことが、直近 3 週間の外国人投資家の動向を物語っている。

外国人投資家は売り越しをやめないだろうとバオベト証券は予想した。

VN 指数は 920-945 ポイントで横ばいで推移するだろうとアナリストは予想した。

現時点で相場を支持する材料に欠けており、資金の流出は続くと予想されると MB 証券の Ngo Quoc Hung 氏は語った。

資金は銀行株に集中しており、流動性の 40% が銀行株ということからも理解ができると同氏は語った。

投資家は大型株の利益確定をして中小型株に資金を向かわせられると思われる。

小型株は流動性の向上とともに上昇しており、一方大型株は上昇が鈍化しており取引も少なくなっている。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。